

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立梅島小学校 校長 近津 勉

1 学校教育目標

○進んで学習する子ども ○仲良く助け合う子ども ○礼儀正しい子ども ○元気でじょうぶな子ども

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 児童の読書に対する意欲を高め、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ② 多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③ 様々な取り組みを通して読書の楽しさに触れ、日常的に読書に親しむ態度を養う。
- ④ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 11,742 冊（蔵書基準冊数 10,360 冊）／蔵書率 113.3%（前年度末 114.9%）									
	② 新規購入図書 700 冊 ／ 廃棄図書 868 冊 ／ 増減冊数 -168 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.7%	0.9%	6.8%	7.2%	13.6%	5.2%	4.1%	7.0%	2.3%	51.2%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時間 中休み昼休み（月木）（前年度からの変更 あり ・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 39 冊（前年度末：41.6 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 70.5%（前年度末：72.5%）									

（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数冊 12,107 冊（蔵書基準冊数 10,360 冊）／蔵書率 116.8%（前年度末 113.3%）									
	② 新規購入図書 542 冊 ／ 廃棄図書 冊 ／ 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.8%	1.0%	6.7%	7.7%	13.6%	5.1%	4.2%	7.6%	2.3%	50.1%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時間 中休み昼休み（月火木金）（前年度からの変更 あり ・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 47.1 冊（前年度末：39 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末：70.5%）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。									
	② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を養う。									
	③ 文章を丁寧に読む力を育てる。									

今年度の成果目標	達成基準
①学校図書館を利用し、授業で読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりして、本を手にする機会が増える。 ②学校図書館の利用の仕方について知る。 ③絵本や読み物について読書し、その内容や感想を友達に伝えることができる。	①読書週間を利用して、1日に20分以上本を読む学年児童の割合が75%以上。 ②学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% ③各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。年間2回以上、クラスで交流する。

目標達成状況
① 1日に20分以上本を読む学年児童の割合が59%で目標を達成できていない。 ② 図書館オリエンテーションを全学級で実施できた。 ③ 国語や生活科の学習と関連付け、書籍を活用する活動を実施し目標を達成できた。

第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ① いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を養う。 ③ 図鑑や科学的な読み物の読み方を知り、情報を集めようとする意欲を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 学校図書館の利用の仕方を守り、読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりすることができる。 ③ 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容や感想を友達に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 読書週間を利用して、1日に20分以上本を読む学年児童の割合が75%以上。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ③ 年間2回以上発表カードを作成しクラス内で交流する。
目標達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> ① 1日に20分以上本を読む学年児童の割合が60%で目標を達成できていない。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ③ 国語や生活科の学習と関連付け、書籍を活用する活動を実施し目標を達成できた。 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養う。 ③ 資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ① 自分の興味のある本をじっくり読み、それに関連する本についても興味の幅を広げながら読書することができる。 ② 学校図書館の利用の仕方を守りながら、調べたり、読書したりすることができる。 ③ 辞典や図鑑等から分かったことを記録することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 読書週間を利用して、1日に25分以上本を読む学年児童の割合が65%以上。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ③ 年間2時間以上、調べ学習カードを作成し、記録する。
目標達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> ① 1日25分以上の読書をした児童割合は平均74%で目標を達成できた。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ③ 国語や総合題材と関連させ、調べ学習に取り組めた。 	
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。 ③ 多様な資料や情報を収集・活用することができる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ② 学校図書館の利用の仕方を守りながら、調べたり、読書したりすることができる。 ③ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 読書週間を利用して、1日に25分以上本を読む学年児童の割合が65%以上。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ③ 本を使った調べる活動を年1回以上行い、ワークシートにまとめる。
目標達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> ① 1日25分以上の読書をした児童割合は平均69%で目標を達成できた。 ② 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ③ 社会科題材と関連させ、調べ学習に取り組めた。インターネットと併用し、調べ学習に取り組めた。 	
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。 ③ 計画的に資料や情報を収集し、適切に活用する力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ① ①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 学校図書館の利用の仕方を守り、比較して読んだり、深めたりしながら読書することができる。 ③ 複数の本を活用して調べたり考えたりしたことをまとめ、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 読書週間を利用して、1日に30分以上本を読む学年児童の割合が55%以上。 ② 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%以上。
目標達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> ① 1日30分以上の読書をした児童割合は平均56%で目標を達成できた。 ② 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ③ 調べる学習コンクールに参加する児童は99%で目標を達成できた。 	

第6学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。 ③計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②学校図書館の利用の仕方を守り、比較して読んだり、深めたりしながら読書することができる。 ③複数の本や新聞等を活用して調べたり考えたりしたことをまとめ、説明することができる。	①読書週間を利用して、1日に30分以上本を読む学年児童の割合が55%以上。 ②各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ③本、インターネットを併用した調べ学習を年2回以上行い、ワークシートにまとめる。

目標達成状況
① 1日30分以上の読書をした児童割合は平均79%で目標を達成できた。 ② 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ③ 総合題材と関連させ、本・インターネットを併用した調べ学習に取り組むことができた。

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ○蔵書率の低い0、1、2類を中心に蔵書構成の向上に努める。 ICT機器の利用増加に伴い、活用のヒントとなるような本を積極的に選書する。 ○新規購入リストの第一次案作成を6月中に行い速やかな配架を目指す。	○蔵書率の改善に努め、○類で○%の蔵書率増とすることができた。 ○巡回販売も活用し、新規購入リストの作成を速やかに行えたことで夏休み明けの配架となり、児童が新規購入本を楽しめた。 ○次年度、国語教科書変更に伴う書籍の補充を行えた。
【学校図書館支援員との連携・協働】 ○支援員と図書担当で連携を密にとり、計画的に活動計画に取り組み、学年目標を達成できるようにする。学校全体で教科横断的な計画を立て、調べ学習へ書籍の学年貸出を推進する。	○月一回の業務計画会議を計画的に行うことができ、見通しをもって連携しながら図書館運営に取り組めた。 ○学年、図書担当、支援員と連携し、学年貸出を速やかに行えた。 ○委員会支援も行っていただけたことで、図書委員も参加でき休み時間の運営も充実した。
【その他】 ○読書週間では開館日数を増やし、委員会児童による企画展示に取り組む等、児童が主体的に読書を楽しめるような工夫を検討していく。	○委員会児童が主体となり、期間中のスタンプカードやごほうびチケットの取り組みを取り入れた。下学年児童を中心に充実した取り組みとなった。

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

○図書支援員、図書ボランティアと連携し、円滑な図書室運営を行うことができた。 ○調べる学習コンクールの取り組みに向け、下学年から段階的に調べる活動の基礎に取り組めた。 ○蔵書率向上や次年度教科書改訂を意識した購入計画や、3桁分類への移行準備を進められた。 ●読書習慣の定着が難しく、特に低学年で目標を達成できていない。原因の一つに感染症拡大等の影響もあったが、家庭での読書推進をさらに進められるよう、図書だよりや読書カードの活用等をさらに検討していく。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

○読書週間では親子で懐かしい本を読んだり、今、子供が興味のある本について聞いたりすることができ、よい機会となった。親子で図書館にでかけるきっかけとなった。 ○チャレンジフェスタでは図書ボランティアによる読み語りイベントがあり、多数の子どもたちが楽しんで参加できよかった。 ●休み時間の読み語りが高評価なので、さらに回数を増やして取り組めるとよい。
